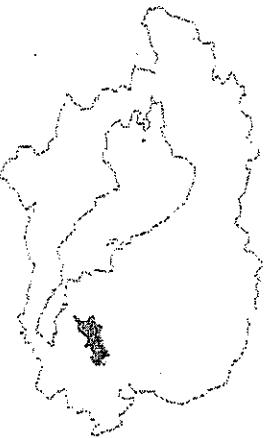
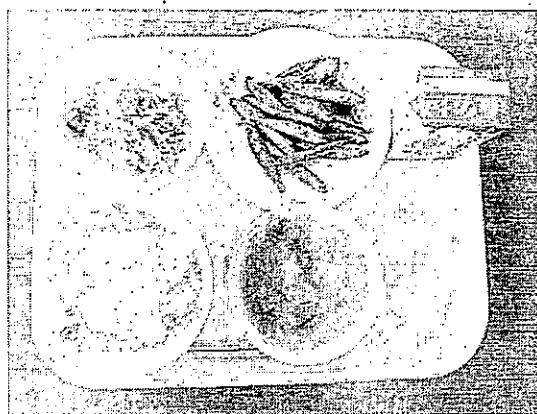


安全で安心、おいしい栗東市給食特区

都道府県名：	滋賀県		
申請主体名：	栗東市		
区域の範囲：	栗東市の全域		
特区の概要：	栗東市においては、人口の増加、核家族化の進行、保護者の就労形態の多様化、女性の社会進出等のため、特に3歳未満児における保育ニーズが増大している。一方で、栗東市内の公立保育所のうち3園は昭和40~50年代に建設されたため、調理室の面積が小さいことに加え、厨房設備等が老朽化している。そこで、平成30年9月に学校給食共同調理場が移転・新築されることに伴い、公立保育所3園へ給食を外部搬入し、各園内の調理施設の負担を軽減するとともに、地産地消の献立のもと安全でおいしい給食の提供を図る。併せて、多様化する保育ニーズに対応したサービスの充実を図る。なお、年々増加する食物アレルギー代替食や離乳食、おやつ等については、各園内の調理施設において個別対応を行う体制を十分に確保し、より安全な給食提供を行う。		
適用される規制の特例措置：	公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業		



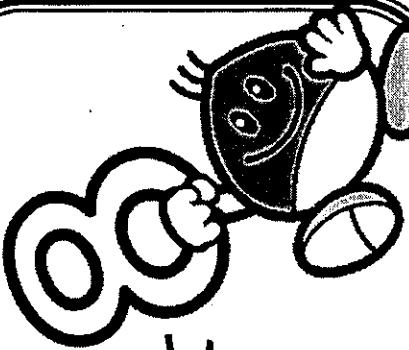
給食の様子



献立の一例



栗東市教育委員会 平成30年度 全国学力・学習状況調査結果について ～栗東市の結果の概要と今後の取組～



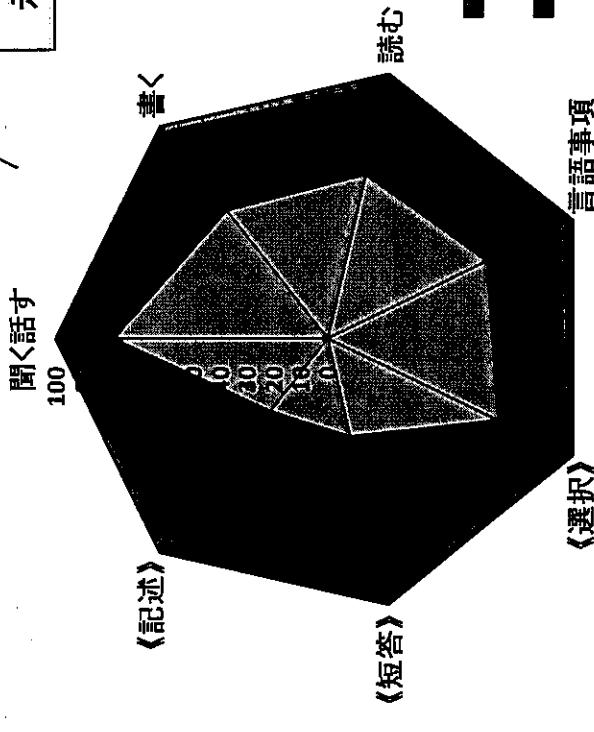
- ◇全国学力・学習状況調査の概要 ◇
(実施日) 平成30年4月17日(火)
- 〈対象〉 小学校9校 第6学年児童801名
中学校3校 第3学年生徒663名
- 〈調査内容〉
 - 教科に関する調査[国語 算数・数学 理科]
○生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

全国学力・学習状況調査は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握し、学校における児童生徒への教科指導の充実や学習状況等の改善に役立てる目的で、毎年全国全ての小中学校を対象に実施されています。ここでは、栗東市における今年度の調査結果の分析についてお知らせするとともに、それを踏まえた今後の学ぶ力向上策についてご説明いたします。

教科に関する調査結果

小学校国語

グラフの見方
全受験者数を
100%として評価
観点別に割合を
示しています。



優れている点

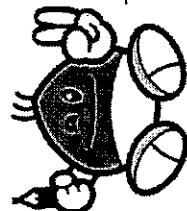
- 相手に応じた説明として適切なものを選択する問題、慣用句の意味と使い方を問う問題で正答率が高かったです。
- 話し手の意図を捉えて自分の考えをまとめ、条件に合わせて書く問題で全国値を大きく上回りました。記述式の問題で無解答率が減り、書くことへの抵抗が減少してきたと言えます。

課題となる点

- 同じ音や同じ部分をもつ漢字の使い分けに課題が見られました。漢字の成り立ちや部首の意味など、漢字への理解を深め、文章の中で漢字を使う習慣をつけることが重要です。
- 主語と述語の関係に注意し、文を正しく書くことに課題が見られました。特に主語が人ではない時に注意が必要です。また、自分で書いた文を丁寧に読み返す習慣をつけることが大切です。
- 複数の文章から内容を的確に捉え、自分の答えを書く問題(P2)で課題が見られました。

図1. 領域・《解答形式》別解答状況(小学校・国語)

解答形式について
《選択》複数の選択肢から選んで解答するもの
《短答》適切な語句や数字で解答するもの
《記述》文章で記述して解答するもの



小学校国語で課題が見られる問題

B問題 3 二 伝記を読んで、心に残ったことについて自分の考えをまとめて書く問題

※【ノートの一部】【自伝「旅人」の一部】は省略

山下さんは、最も心がひかれた一文として、「自分の力で、やれるど」「今までやつてみたい。」を選択しました。そして、【ノートの一部】のことを書くために、もう一度伝記「湯川秀樹」を読み返しています。次の【伝記「湯川秀樹」の一部】を読み、この□に入る内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

【伝記「湯川秀樹」の一部】

秀樹は、大学を卒業した後も引き続き大学に残って研究を続けたが、なかなか成果を出しきることができなかつた。そのころ世界では、秀樹が取り組んでいる研究の分野で新発見が相次いでいた。研究の見通しがつかず、秀樹にとって苦しい日々が続いていた。

昼夜を問わず、秀樹の頭の中には研究のことがあつた。ふとんに入つてからも研究のことを考え、次々にうかんでくるアイディアをわすれないために、まくらやとこにはノートを置くようになつた。そして、アイディアを思いつくごとに電灯をつけてノートに書きこむようにして、ねばり強く考え続けていた。秀樹は、だれも知らない真実を探ろうとしていたのである。

C 最も心がひかれた一文とその理由

「自分の力で、
やれるど」「今まで
やつてみたい。」

この言葉は、自分の仕事を一つ仕上げた上でなければ、外国へ出かけたくない、と留学の話を断つたときの湯川博士の言葉である。湯川博士はおさなじから、積み木に熱中したり、書道にじんとうとしていた。

これらのことから、「自分の力でやれるど」「今までやつてみたい。」という一文に心がひかれたのかを考えて書くこと。

以下省略

条件

- なぜ「自分の力で、やれるど」「今までやつてみたい。」という一文に心がひかれたのかを考えて書くこと。
- 【伝記「湯川秀樹」の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

-2-

【正答例】

大学を卒業した後も、昼夜を問わず研究のことを考え、ふとんに入つてからも次々にうかんでくるアイディアをわすれないために、まくらもとこにはノートを置くようにしていた。



【伝記「湯川秀樹」の一部】から言葉や文を取り上げられていない誤答が目立ちました。



伝記は同じ人物でも書き手によって取り上げ方や出来事の捉え方が異なります。様々な角度で、人物の生き方や考え方をより深く知ることができます。
低学年のころから複数の本を読み、「誰もが知れず」という経験を積むことが大切です。

小学校算数

優れている点

面積がそろっている2つのシートの混み具合について正しいものを選択する問題で正答率が高く、「比べ方」について理解できています。

- ・数量関係について数直線上に表す問題で全国値を上回りました。
- ・ 180° の角の大きさを答える問題で正答率が高かったです。しかし、 180° より大きい角を求める問題で全国値を下回りました。見当つけて測定し、振り返って確かめる力をつけることが大切です。

課題となる点

- ・ $12 \div 0.8$ の式で求められる文章題を選択する問題で正答率が低く、小数の除法についての意味の理解に課題が見られました。
- ・円周率が円周の直径に対する割合であることの理解が不十分でした。
- ・グラフの特徴を理解し、複数のグラフを関連づけて読み取る力に弱さが見られました。
- ・日常生活の問題解法のために、複数の情報から数量の関係を見出し、式や言葉を用いて記述する問題(P4)で正答率が低かったです。しかし、昨年度より記述式の問題で正答率が上がり、改善が見られました。

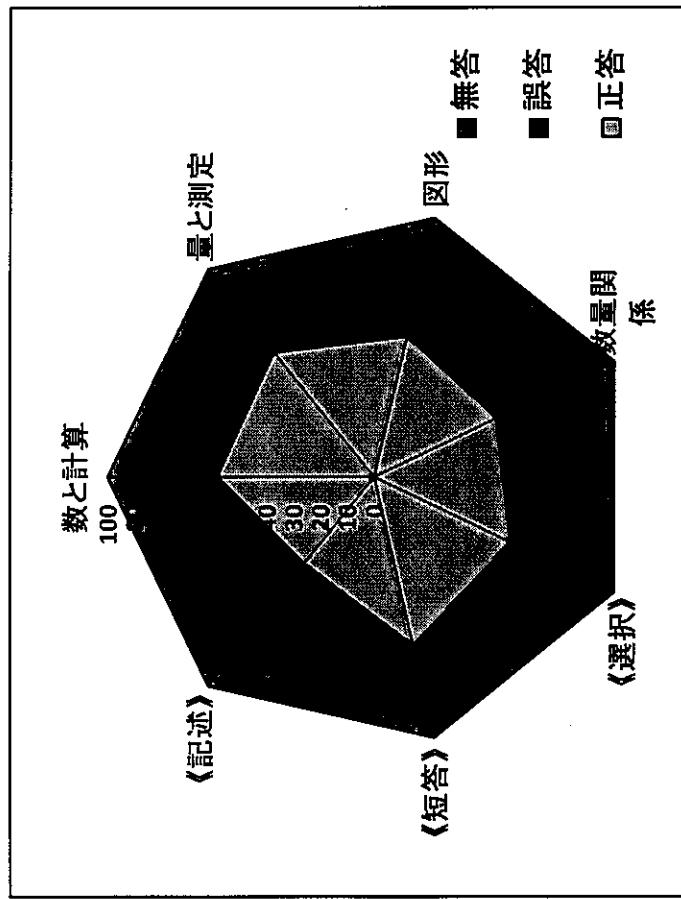
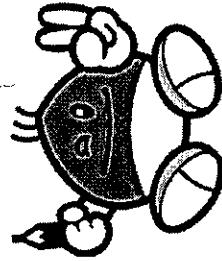


図2. 領域・《解答形式》別解答状況(小学校・算数)



小学校算数で課題が見られた問題

B問題 5 (1)

折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、枚数、本数、個数などの数量を関連付け、根拠を明確にして式や言葉を用いて記述する問題

さくらさんたちは、学校の黒板に輪かざりをつけようと思い、先生から折り紙をもらいました。折り紙の枚数は100枚でした。1枚の折り紙からは、折り紙の輪を5個作ることができます。折り紙の輪を30個つなげて、輪かざりを1本作ります。

① 折り紙を同じばで5つにめります。



② 切った折り紙のはしの部分にのりをつけて、もう一方のはしの輪分と一緒にねたりあわせると、折り紙の輪が1輪できます。



③ 折り紙の輪を次のようにつなげていきます。



④ 折り紙の輪を30個つないだものを、輪かざりとします。

さくらさんたちは、図1のように、横の長さが7mの黒板を、50cmずつに区切って、上の部分に輪かざりを1本ずつたるませながらつけようと計画しています。

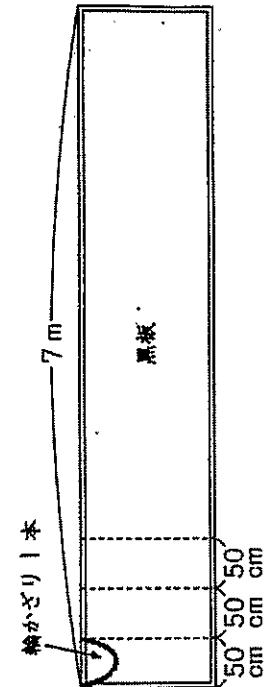


図1

(1) 横の長さが7mの黒板の、はしからしまで輪かざりをつけたためには、折り紙の枚数が100枚あれば足ります。さくらさんは、そのわけを、次のように説明しようとしています。

【そうたさんの説明】

黒板の横の長さは7mなので700cmです。

黒板のはしからしまで輪かざりをつけるために必要な輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。

【そうたさんの説明】に続くように、折り紙の枚数が100枚あれば足りるわけを、式や言葉を使って書きましょう。

【正答例】

黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の輪の個数は、 $30 \times 14 = 420$ で、420個です。

黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数は、 $420 \div 5 = 84$ で、84枚です。

だから、折り紙の枚数は、100枚あれば足ります。

その他にも【正答例】として、

- ① 黒板につけたために必要な輪かざりの本数と折り紙100枚から作ることができる輪かざりの本数を比較する方法
- ② 黒板につけるために必要な折り紙の重の量と折り紙100枚から作ることができる折り紙の輪の個数を比較する方法などがあるよ。

小学校理科

優れている点

- ・風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選択する問題で全国値を上回りました。乾電池のつなぎ方を変えた電流の向きが変わるという知識を基に考えることができます。
- ・2つの異なる実験方法から得られた結果を基に海水と水道水を区別する問題で正答率が高かったです。複数の実験結果から分析し、考察することができます。

課題となる点

- ・「骨と骨のつなぎ目」を「関節」と答える問題や、ろ過の適切な操作方法を選択する問題で全国値を大きく下回りました。科学的な言葉や操作技能に関する知識の定着が不十分だと言えます。
- ・食塩水の全体の重さを答える問題で正答率が低かったです。物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを自然事象・現象に適用させて考える力に弱さが見られました。また、実験を通して導き出すまとめを【問題】に正対したものに改善して書く問題(P6)で無解答率が高く、課題が見られました。

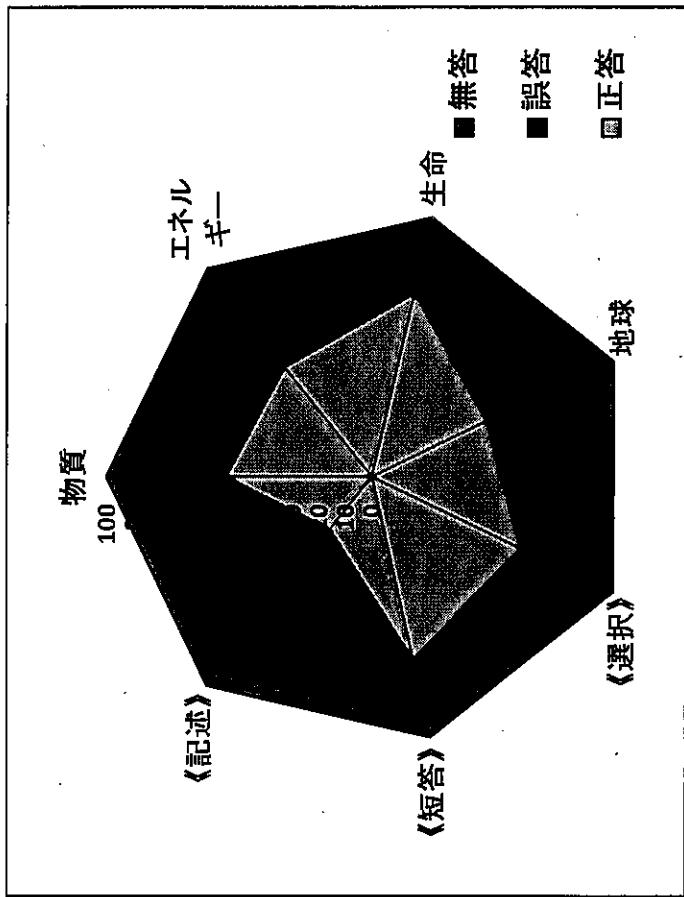
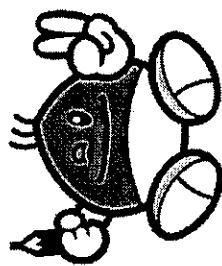


図2. 領域・《解答形式》別解答状況(小学校・理科)



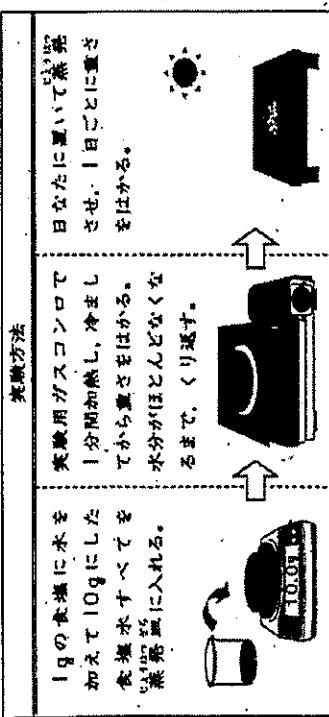
小学校理科で課題が見られた問題

しばらく熱を調節していると、水そうに入っている水が減ってきました。

水だけが蒸発したから、水そのままの食塩水がこくなっています。
熱によくないよ。だいじょうぶかな。

食塩も水といっしょに蒸発するから、食塩のこさは
変わらないので、だいじょうぶだと想うけれど。。。
ゆかりさんたちは、まちるさんの考え方を確かめるために、次のように
問題を立て、実験することにしました。

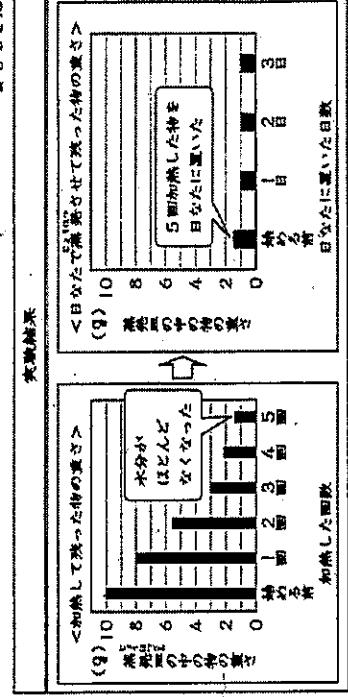
【問題】 食塩水の食塩は、蒸発するのだろうか。



問題4(4) 実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、 その内容を記述する問題

食塩は蒸発しないから、1日ちょうど出てくると思うよ。

食塩も蒸発するから、1日より少なくなると思うよ。



1日なたで蒸発させて残った物の量

(Q) 10
100
8
6
4
2
0
3
日々に残
いた日数

5個に分けて
日なたに置いた
物を
1日
2日
3日
4日
5日
6日
7日
8日
9日
10日
11日
12日
13日
14日
15日
16日
17日
18日
19日
20日
21日
22日
23日
24日
25日
26日
27日
28日
29日
30日
31日
32日
33日
34日
35日
36日
37日
38日
39日
40日
41日
42日
43日
44日
45日
46日
47日
48日
49日
50日
51日
52日
53日
54日
55日
56日
57日
58日
59日
60日
61日
62日
63日
64日
65日
66日
67日
68日
69日
70日
71日
72日
73日
74日
75日
76日
77日
78日
79日
80日
81日
82日
83日
84日
85日
86日
87日
88日
89日
90日
91日
92日
93日
94日
95日
96日
97日
98日
99日
100日
101日
102日
103日
104日
105日
106日
107日
108日
109日
110日
111日
112日
113日
114日
115日
116日
117日
118日
119日
120日
121日
122日
123日
124日
125日
126日
127日
128日
129日
130日
131日
132日
133日
134日
135日
136日
137日
138日
139日
140日
141日
142日
143日
144日
145日
146日
147日
148日
149日
150日
151日
152日
153日
154日
155日
156日
157日
158日
159日
160日
161日
162日
163日
164日
165日
166日
167日
168日
169日
170日
171日
172日
173日
174日
175日
176日
177日
178日
179日
180日
181日
182日
183日
184日
185日
186日
187日
188日
189日
190日
191日
192日
193日
194日
195日
196日
197日
198日
199日
200日
201日
202日
203日
204日
205日
206日
207日
208日
209日
210日
211日
212日
213日
214日
215日
216日
217日
218日
219日
220日
221日
222日
223日
224日
225日
226日
227日
228日
229日
220日
221日
222日
223日
224日
225日
226日
227日
228日
229日
230日
231日
232日
233日
234日
235日
236日
237日
238日
239日
230日
231日
232日
233日
234日
235日
236日
237日
238日
239日
240日
241日
242日
243日
244日
245日
246日
247日
248日
249日
240日
241日
242日
243日
244日
245日
246日
247日
248日
249日
250日
251日
252日
253日
254日
255日
256日
257日
258日
259日
250日
251日
252日
253日
254日
255日
256日
257日
258日
259日
260日
261日
262日
263日
264日
265日
266日
267日
268日
269日
260日
261日
262日
263日
264日
265日
266日
267日
268日
269日
270日
271日
272日
273日
274日
275日
276日
277日
278日
279日
270日
271日
272日
273日
274日
275日
276日
277日
278日
279日
280日
281日
282日
283日
284日
285日
286日
287日
288日
289日
280日
281日
282日
283日
284日
285日
286日
287日
288日
289日
290日
291日
292日
293日
294日
295日
296日
297日
298日
299日
290日
291日
292日
293日
294日
295日
296日
297日
298日
299日
300日
301日
302日
303日
304日
305日
306日
307日
308日
309日
300日
301日
302日
303日
304日
305日
306日
307日
308日
309日
310日
311日
312日
313日
314日
315日
316日
317日
318日
319日
310日
311日
312日
313日
314日
315日
316日
317日
318日
319日
320日
321日
322日
323日
324日
325日
326日
327日
328日
329日
320日
321日
322日
323日
324日
325日
326日
327日
328日
329日
330日
331日
332日
333日
334日
335日
336日
337日
338日
339日
330日
331日
332日
333日
334日
335日
336日
337日
338日
339日
340日
341日
342日
343日
344日
345日
346日
347日
348日
349日
340日
341日
342日
343日
344日
345日
346日
347日
348日
349日
350日
351日
352日
353日
354日
355日
356日
357日
358日
359日
350日
351日
352日
353日
354日
355日
356日
357日
358日
359日
360日
361日
362日
363日
364日
365日
366日
367日
368日
369日
360日
361日
362日
363日
364日
365日
366日
367日
368日
369日
370日
371日
372日
373日
374日
375日
376日
377日
378日
379日
370日
371日
372日
373日
374日
375日
376日
377日
378日
379日
380日
381日
382日
383日
384日
385日
386日
387日
388日
389日
380日
381日
382日
383日
384日
385日
386日
387日
388日
389日
390日
391日
392日
393日
394日
395日
396日
397日
398日
399日
390日
391日
392日
393日
394日
395日
396日
397日
398日
399日
400日
401日
402日
403日
404日
405日
406日
407日
408日
409日
400日
401日
402日
403日
404日
405日
406日
407日
408日
409日
410日
411日
412日
413日
414日
415日
416日
417日
418日
419日
410日
411日
412日
413日
414日
415日
416日
417日
418日
419日
420日
421日
422日
423日
424日
425日
426日
427日
428日
429日
420日
421日
422日
423日
424日
425日
426日
427日
428日
429日
430日
431日
432日
433日
434日
435日
436日
437日
438日
439日
430日
431日
432日
433日
434日
435日
436日
437日
438日
439日
440日
441日
442日
443日
444日
445日
446日
447日
448日
449日
440日
441日
442日
443日
444日
445日
446日
447日
448日
449日
450日
451日
452日
453日
454日
455日
456日
457日
458日
459日
450日
451日
452日
453日
454日
455日
456日
457日
458日
459日
460日
461日
462日
463日
464日
465日
466日
467日
468日
469日
460日
461日
462日
463日
464日
465日
466日
467日
468日
469日
470日
471日
472日
473日
474日
475日
476日
477日
478日
479日
470日
471日
472日
473日
474日
475日
476日
477日
478日
479日
480日
481日
482日
483日
484日
485日
486日
487日
488日
489日
480日
481日
482日
483日
484日
485日
486日
487日
488日
489日
490日
491日
492日
493日
494日
495日
496日
497日
498日
499日
490日
491日
492日
493日
494日
495日
496日
497日
498日
499日
500日
501日
502日
503日
504日
505日
506日
507日
508日
509日
500日
501日
502日
503日
504日
505日
506日
507日
508日
509日
510日
511日
512日
513日
514日
515日
516日
517日
518日
519日
510日
511日
512日
513日
514日
515日
516日
517日
518日
519日
520日
521日
522日
523日
524日
525日
526日
527日
528日
529日
520日
521日
522日
523日
524日
525日
526日
527日
528日
529日
530日
531日
532日
533日
534日
535日
536日
537日
538日
539日
530日
531日
532日
533日
534日
535日
536日
537日
538日
539日
540日
541日
542日
543日
544日
545日
546日
547日
548日
549日
540日
541日
542日
543日
544日
545日
546日
547日
548日
549日
550日
551日
552日
553日
554日
555日
556日
557日
558日
559日
550日
551日
552日
553日
554日
555日
556日
557日
558日
559日
560日
561日
562日
563日
564日
565日
566日
567日
568日
569日
560日
561日
562日
563日
564日
565日
566日
567日
568日
569日
570日
571日
572日
573日
574日
575日
576日
577日
578日
579日
570日
571日
572日
573日
574日
575日
576日
577日
578日
579日
580日
581日
582日
583日
584日
585日
586日
587日
588日
589日
580日
581日
582日
583日
584日
585日
586日
587日
588日
589日
590日
591日
592日
593日
594日
595日
596日
597日
598日
599日
590日
591日
592日
593日
594日
595日
596日
597日
598日
599日
600日
601日
602日
603日
604日
605日
606日
607日
608日
609日
600日
601日
602日
603日
604日
605日
606日
607日
608日
609日
610日
611日
612日
613日
614日
615日
616日
617日
618日
619日
610日
611日
612日
613日
614日
615日
616日
617日
618日
619日
620日
621日
622日
623日
624日
625日
626日
627日
628日
629日
620日
621日
622日
623日
624日
625日
626日
627日
628日
629日
630日
631日
632日
633日
634日
635日
636日
637日
638日
639日
630日
631日
632日
633日
634日
635日
636日
637日
638日
639日
640日
641日
642日
643日
644日
645日
646日
647日
648日
649日
640日
641日
642日
643日
644日
645日
646日
647日
648日
649日
650日
651日
652日
653日
654日
655日
656日
657日
658日
659日
650日
651日
652日
653日
654日
655日
656日
657日
658日
659日
660日
661日
662日
663日
664日
665日
666日
667日
668日
669日
660日
661日
662日
663日
664日
665日
666日
667日
668日
669日
670日
671日
672日
673日
674日
675日
676日
677日
678日
679日
670日
671日
672日
673日
674日
675日
676日
677日
678日
679日
680日
681日
682日
683日
684日
685日
686日
687日
688日
689日
680日
681日
682日
683日
684日
685日
686日
687日
688日
689日
690日
691日
692日
693日
694日
695日
696日
697日
698日
699日
690日
691日
692日
693日
694日
695日
696日
697日
698日
699日
700日
701日
702日
703日
704日
705日
706日
707日
708日
709日
700日
701日
702日
703日
704日
705日
706日
707日
708日
709日
710日
711日
712日
713日
714日
715日
716日
717日
718日
719日
710日
711日
712日
713日
714日
715日
716日
717日
718日
719日
720日
721日
722日
723日
724日
725日
726日
727日
728日
729日
720日
721日
722日
723日
724日
725日
726日
727日
728日
729日
730日
731日
732日
733日
734日
735日
736日
737日
738日
739日
730日
731日
732日
733日
734日
735日
736日
737日
738日
739日
740日
741日
742日
743日
744日
745日
746日
747日
748日
749日
740日
741日
742日
743日
744日
745日
746日
747日
748日
749日
750日
751日
752日
753日
754日
755日
756日
757日
758日
759日
750日
751日
752日
753日
754日
755日
756日
757日
758日
759日
760日
761日
762日
763日
764日
765日
766日
767日
768日
769日
760日
761日
762日
763日
764日
765日
766日
767日
768日
769日
770日
771日
772日
773日
774日
775日
776日
777日
778日
779日
770日
771日
772日
773日
774日
775日
776日
777日
778日
779日
780日
781日
782日
783日
784日
785日
786日
787日
788日
789日
780日
781日
782日
783日
784日
785日
786日
787日
788日
789日
790日
791日
792日
793日
794日
795日
796日
797日
798日
799日
790日
791日
792日
793日
794日
795日
796日
797日
798日
799日
800日
801日
802日
803日
804日
805日
806日
807日
808日
809日
800日
801日
802日
803日
804日
805日
806日
807日
808日
809日
810日
811日
812日
813日
814日
815日
816日
817日
818日
819日
810日
811日
812日
813日
814日
815日
816日
817日
818日
819日
820日
821日
822日
823日
824日
825日
826日
827日
828日
829日
820日
821日
822日
823日
824日
825日
826日
827日
828日
829日
830日
831日
832日
833日
834日
835日
836日
837日
838日
839日
830日
831日
832日
833日
834日
835日
836日
837日
838日
839日
840日
841日
842日
843日
844日
845日
846日
847日
848日
849日
840日
841日
842日
843日
844日
845日
846日
847日
848日
849日
850日
851日
852日
853日
854日
855日
856日
857日
858日
859日
850日
851日
852日
853日
854日
855日
856日
857日
858日
859日
860日
861日
862日
863日
864日
865日
866日
867日
868日
869日
860日
861日
862日
863日
864日
865日
866日
867日
868日
869日
870日
871日
872日
873日
874日
875日
876日
877日
878日
879日
870日
871日
872日
873日
874日
875日
876日
877日
878日
879日
880日
881日
882日
883日
884日
885日
886日
887日
888日
889日
880日
881日
882日
883日
884日
885日
886日
887日
888日
889日
890日
891日
892日
893日
894日
895日
896日
897日
898日
899日
890日
891日
892日
893日
894日
895日
896日
897日
898日
899日
900日
901日
902日
903日
904日
905日
906日
907日
908日
909日
900日
901日
902日
903日
904日
905日
906日
907日
908日
909日
910日
911日
912日
913日
914日
915日
916日
917日
918日
919日
910日
911日
912日
913日
914日
915日
916日
917日
918日
919日
920日
921日
922日
923日
924日
925日
926日
927日
928日
929日
920日
921日
922日
923日
924日
925日
926日
927日
928日
929日
930日
931日
932日
933日
934日
935日
936日
937日
938日
939日
930日
931日
932日
933日
934日
935日
936日
937日
938日
939日
940日
941日
942日
943日
944日
945日
946日
947日
948日
949日
940日
941日
942日
943日
944日
945日
946日
947日
948日
949日
950日
951日

中学校国語

優れている点

- ・漢字を読む問題では、正答率が高く、全国値を上回りました。
- ・文脈に合う語句を選択する問題でも、全国値を上回りました。語感を磨き、語彙を豊かにするためには、気になった語句をノートに書き留めたり、話や文章の中で使ったりすることが大切です。
- ・「心を打たれる」の慣用句の意味を問う問題で正答率が高く、十分に理解ができます。しかし、「心を打たれた」を文末に用いた一文を主語を明らかにして書く問題では、正答率が低かったです。主語と述語の関係に注意し、書いた文書を常に吟味する習慣をつけることが大切です。

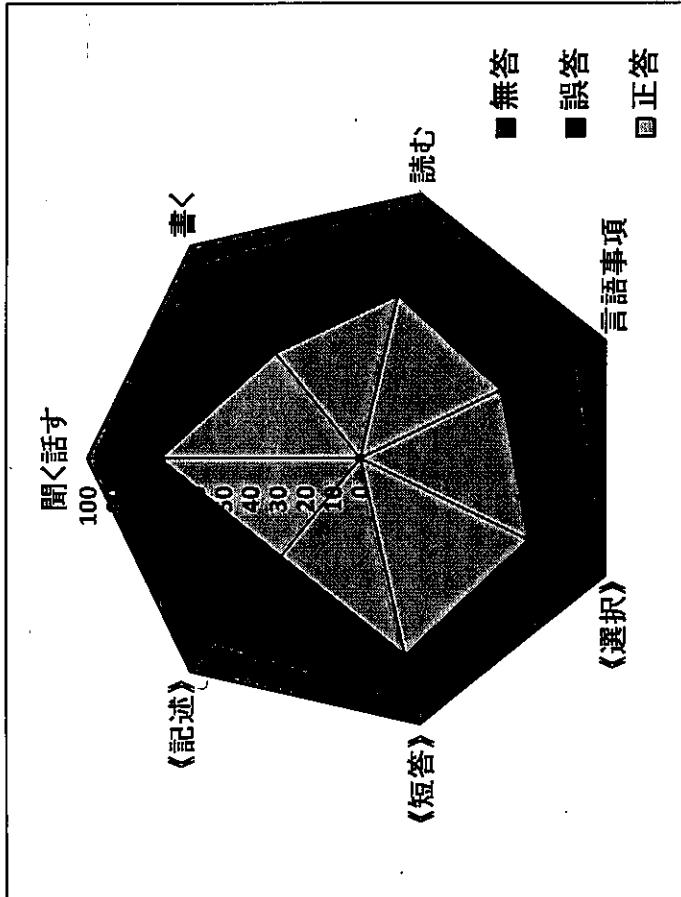
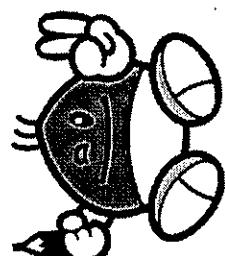


図3. 領域・《解答形式》別解答状況(中学校・国語)



- ・説明的な文章を読む問題(P8)で、文章とグラフなどの複数の資料の関係を考えながら内容を捉えたり、捉えた内容を整理して書く力に弱さが見られました。
- ・話合いのメモのとり方の説明として適切なものを選択する問題で全国値を大きく下回りました。話合いの話題や方向を捉えることに課題が見られました。
- ・古典の文章を読む問題では、現代語訳と現代仮名遣いを混同している様子が伺えました。

中学校国語で課題が見られた問題

B問題 1 三 目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く問題

「宅配便で届いた段ボール箱は、天地無用だから、逆さまにしても大丈夫だ」
この言い方が気にならないあなた、受け取った荷物は大丈夫でしょうか？

では、「天地無用」を「上下を気にしないでよし」という意味で受け取る人が多いのに
は、どのような理由があるのでしょうか。その前提として「無用」の意味を調べてみま
しょう。

「岩波国語辞典 第7版新版」

むどう【無用】①役に立たないこと。いらぬこと。「心配御一」②してはならないこと。
「立入り」「天地」（上下を逆にしてはならないという注意書き）③用事が無いこと。
「一の者、入るべからず」

②の例にあるように「天地無用」の「無用」は「してはならない」という意味です。
かつて、アニメ番組「ドラえもん」の主題歌の中に「落書き無用」という言葉がありました。これは、「落書きをしてはならない」という意味で、「天地無用」も同じ使い方です。

在は「落書き禁止」「立入禁止」など、「禁止」という言葉を用いたら、もつと丁寧に「...しないでください」、「...は御遠慮ください」などと書かれたりするようになります。そのため、「無用」という言葉に「してはならない」という意味での使い方があることと
自体、分かりにくくなっているのかもしれません。

また、「無用」の意味が「してはならない」とあると分かっていたとしても、「天地してはならない」では、意味が通じません。「天地無用」は、「天地を逆にする」と「無用」の
ように、傍線部に当たる内容が省略された言い方になってしまっています。字面だけを見て
も、そのことは分かりませんから、本来の意味で読み取るのは難しいでしょう。

「落書き」や「立ち入り」とは違って、「天地」という言葉 자체には「してはならない」と
いうような内容がありません。「逆にする」という省略部分に気づかなければ、「無用」の
意味は「役に立たない」と「いらぬ」と「用事が無い」とに取られかねないので
す。その結果、「天地はいらない」上下は気にしなくていい、「天地に用事はない」天地
は関係ないなどと解釈されることがあります。

以下省略

三 この文章を読んで、「天地無用」という言葉を見たときに誤った意味で解釈して
しまう人がいる理由を書きなさい。

【正答例】

無用という言葉に「してはならない」という意味での使い方があること自体
が、分かりにくくなってしまい、「天地無用」は「天地を逆にする」と「無用」のように、
「逆にすること」が省略された言い方になってしまから。

目的に応じて、文章の内容の一部を見えるところではとも
に、必要かつ十分な内容が見えられないところでは、

一步の誤答が目立ちました。目的に応じて文章を的確に読み取るために、中央的
な部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分けて

内容を理解することが大切です。



中学校数学

優れている点

・絶対値が示す数を答える問題で全国値を上回りました。また、数直線上に示された負の整数を読み取る問題で正答率が高かったです。

・ $6a^2b \div 3a$ を計算する問題や比例式 $x:20=3:4$ の x の値を求める問題で正答率が高く、計算方法が身についていると言えます。

・与えられた資料から中央値を求める問題で全国値を上回りました。最頻値の意味の理解については不十分です。目的に応じてデータを収集して整理し、考察しながら資料の傾向を読み取る力が今後、大切になってきます。

・記述式の問題では、無解率が減少し、あきらめずに考える力がついてきています。

課題となる点

・数量の関係を文字を用いた式に表したり、目的に応じて変形させたりする問題で、正答率が低かったです。

・一次関数について、 x の増加量に伴うyの増加量を求める問題で正答率が低く、一次関数の理解が不十分だと言えます。表やグラフと関連付けて理解することが大切です。

・条件を変えた图形について証明する問題(P10)で正答率が低かったです。証明を振り返り、発展的に考える力に弱さが見られました。

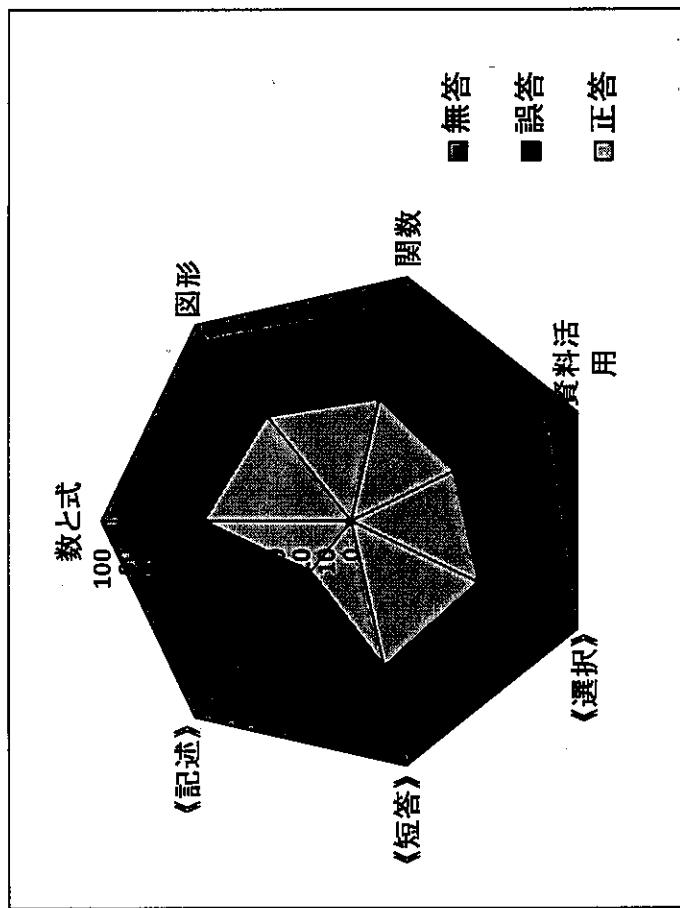
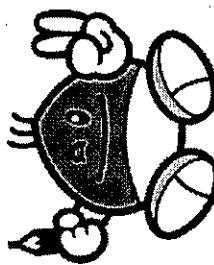


図4. 領域・《解答形式》別解答状況(中学校・数学)



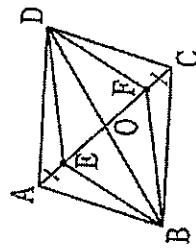
中学校数学で課題が見られた問題

B問題 4 (2)

優香さんは、次の問題を解きました。

問題

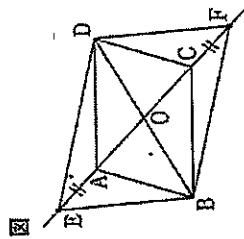
右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ の対角線の交点を O とし、線分 OA 、 OC 上に $AE = CF$ となる点 E, F をそれぞれとります。このとき、四角形 $EBCF$ は平行四辺形になることを証明しなさい。



【優香さんの証明】～省略～

(2) 右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ の対角線の交点を O とし、線分 OA, OC を延長した直線上に $AE=CF$ となる点 E, F をそれぞれとります。優香さんは、このときも四角形 $EBFD$ は平行四辺形になると予想しました。

図において四角形 $EBFD$ は平行四辺形になることは、上の優香さんの証明の一部を書き直すことで証明できます。書き直すことが必要な部分を、下のアからオまでの中から1つ選び、正しく書き直しなさい。



条件を変えた場合について、 $O/E = O/H$ が成り立つ根拠を記述する必要があることを理解していないと考えられる誤答が目立ちました。



中学校理科

優れている点

・アルミニウムの原子記号を答える問題で正答率が高く、全国値を上回りました。物質の変化を表現したり、理解したりする上で、原子記号の表し方についての知識を身につけることは重要です。

・「地震の揺れの伝わり方」と「光と音の伝わり方」を関連付ける問題で正答率が高く、自分の体験と結び付けて考えることができるました。このように、それぞれの現象が同じ概念によって説明できることに気づくことは、理科を学ぶことの意義や有用性を実感することにつながります。

課題となる点

・太平洋高気圧の特徴やオームの法則を使つて電気抵抗の値を求めるなどの基礎的な知識の習得に課題が見られました。
・ガスバーナーを使つた燃焼について調べる実験において「変えない条件」を記述する問題(P10)や蒸散以外で、植物を入れた容器の中の湿度が上がる原因を記述する問題で正答率が低かったです。

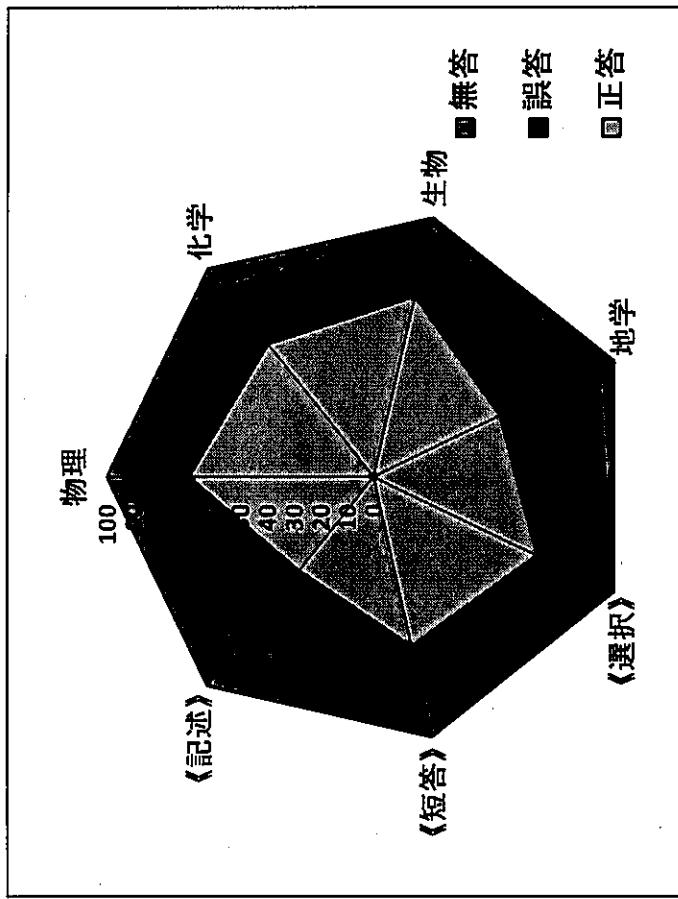
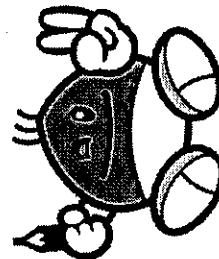


図2. 領域・《解答形式》別解答状況(中学校・理科)



中学校理科で課題が見られた問題

科学部の男子さんは、図書便りに紹介されたいたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、科学的に探究してレポートにまとめました。

(4)から(3)までの各問に答えてください。



ロウソクの科学
ファラデー著

次の色とスス(炭素)の量

ロウソクの炎から飛んでいくスス(炭素)をご覧なさい。
ススが生じるのは、空気が不足しまで燃焼しているためです。



ガスバーナーの炎が赤いときに、金網にススがついたのは、
空気が不足しまで燃焼したからかな。



ロウソクの炎に金網を当てるとき、ススがつきます。
ロウソクの炎が赤いのは、ススが炎の熱によって輝くからです。



ガスバーナーの炎が青いときは、ススの量が少ないのかな。
ガスバーナーの炎が青いときは、ススの量が少ないのである。



問題4 (2)

ガスバーナーの空気の量を変えて炎の色と金網につくススの量を調べる実験をする際に、「変えない条件」を指摘する問題

【問題】 ガスバーナーの空気の量を増えた、炎の色と金網につくスス(炭素)の量を調べよう。

【実験】 例のように、変える条件と変えない条件をつけて、炎の色と金網につくスス(炭素)の量を調べる。

【表】

変える条件	空気の量
ガスの量	X
多い	少い

【結果】

【解答例】

・金網とガスバーナーの距離

・金網の種類

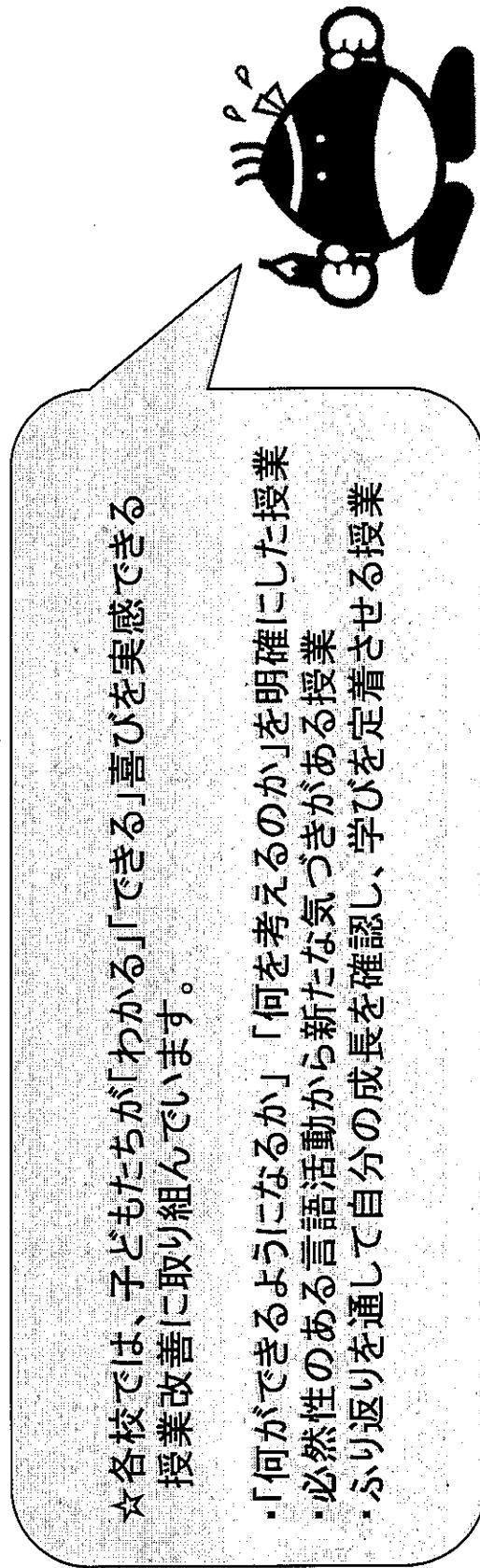
・炎に金網を当てる時間など

- 金網の位置や種類について記述しているもの
- 炎に金網を当てる時間について記述しているもの



今年度改善された点

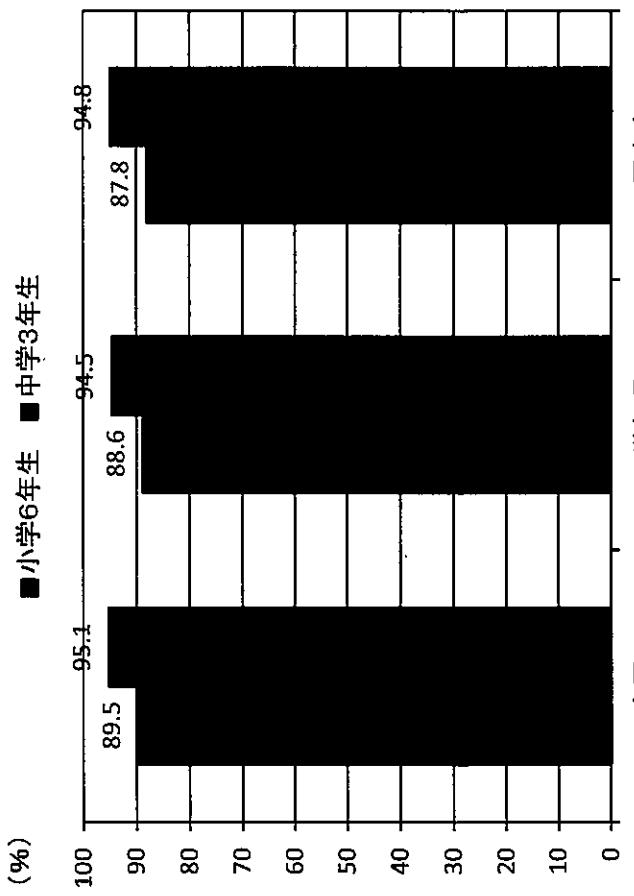
- ・各教科の平均正答率について、全国値と栗東市との差をみてみると、昨年度と比較して、小学校では、算数A問題以外のすべての調査で改善がみられ、国語Bで全国値を上回りました。中学校は、すべての調査で改善がみられ、特に国語Aで伸びがみされました。
- ・小中学校共に昨年度と比べて記述問題における無解答率がさらに減少し、難しい問題もあきらめずに挑戦し、最後までやり切ろうとする姿勢が見られました。「学習に向かう意欲」が高まっています。



- ★各校では、子どもたちが「わかる」「できる」「喜び」を実感できる授業改善に取り組んでいます。

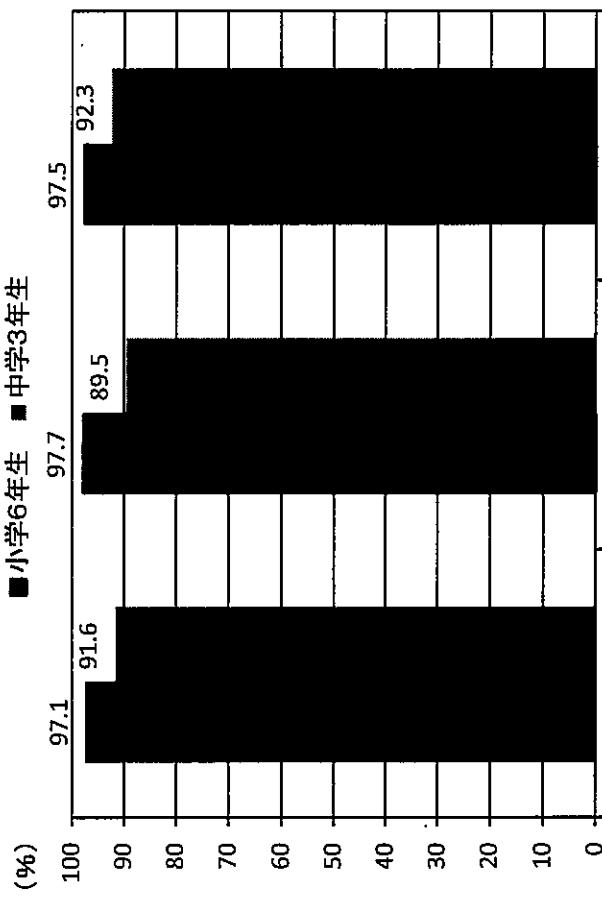
- ・「何ができるようになるか」「何を考えるのか」を明確にした授業
- ・必然性のある言語活動から新たな気づきがある授業
- ・ふり返りを通して自分の成長を確認し、学びを定着させる授業

学校のきまりを守っている



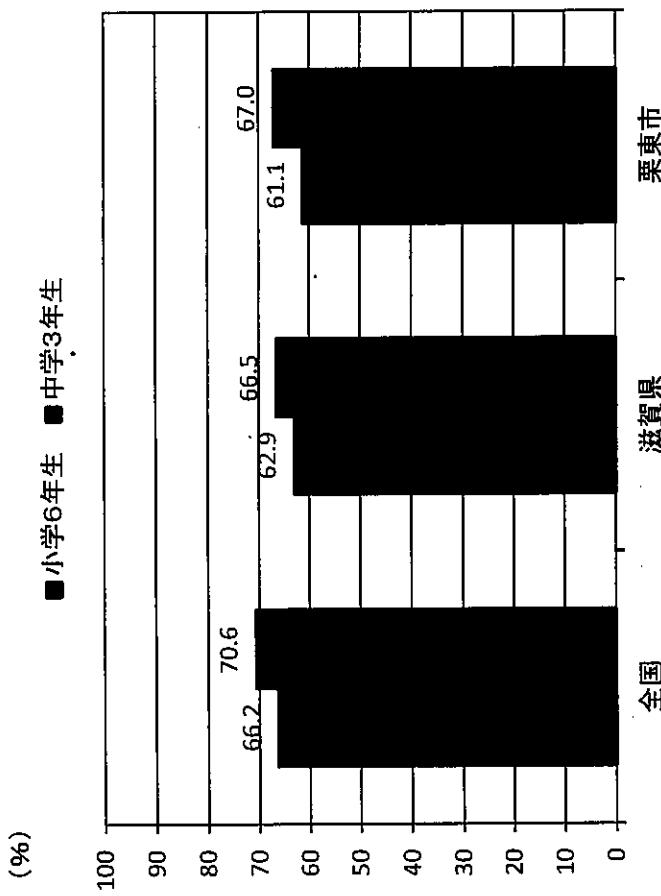
「きまりを守っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は高いです。「ありがとうございます」「育てのための12か条」といふた規範意識を高める取組の成果と言えます。

家で学校の宿題をしている



「家で学校の宿題をしていい」と肯定的な回答の児童生徒の割合は、全国値に回り込りました。「くわん検定」の取組につながっています。

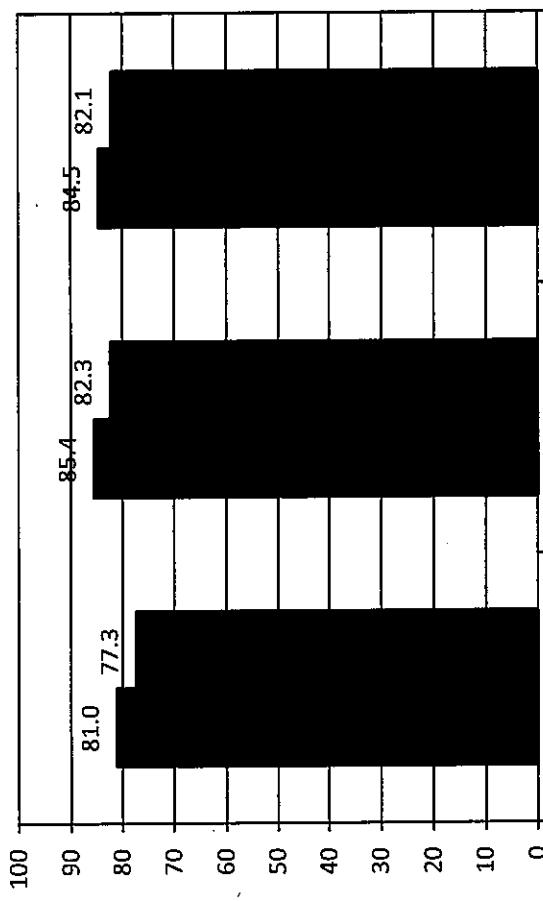
普段、家で1日当たり1時間以上勉強する
(学習塾等での時間も含む)



与えられた課題に対して前向きに取り組むことができますが、目標を持ち、自分で計画を立てて学習する力に弱さが見られます。予習・復習を中心とした学習スタイルをつくり上げることが大切です。

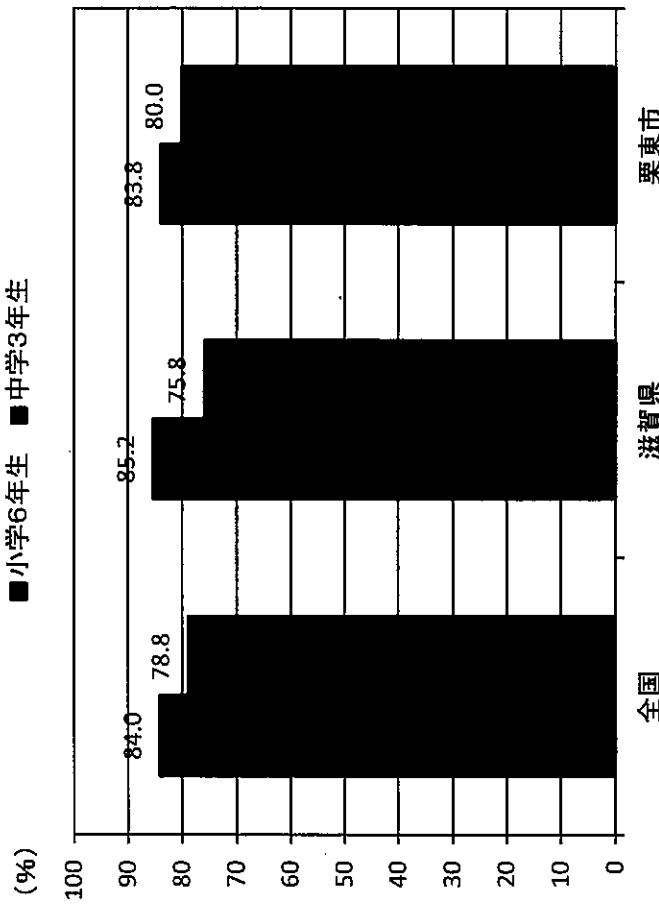
放課後、家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりして過ごすことが多い

(%) ■ 小学6年生 ■ 中学3年生



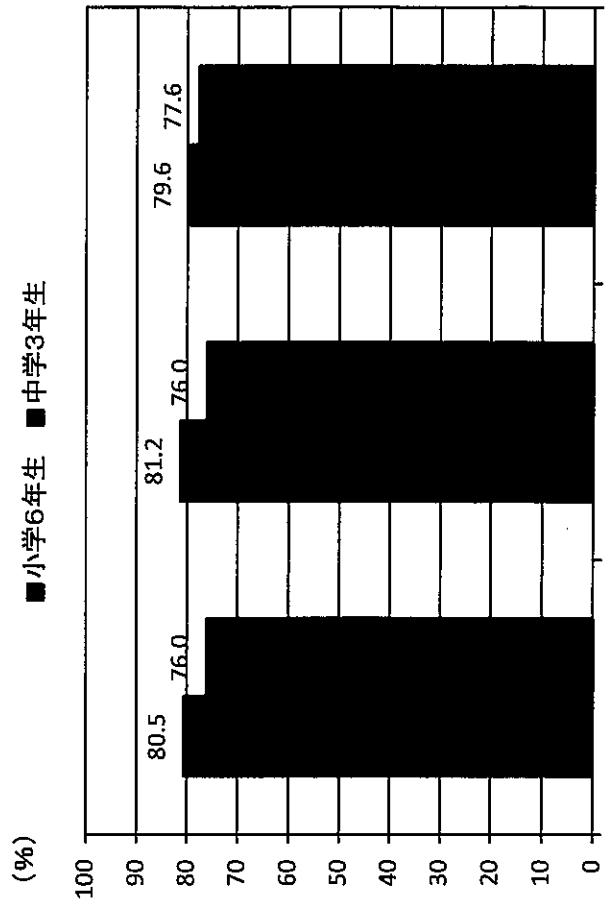
放課後や週末にテレビやビデオを見たり、ゲームやインターネットをしたりして過ごすことが多いと回答した児童生徒の割合が高いです。携帯電話やスマートフォンの使用時間が長くなる傾向もあります。携帯電話やスマートフォンを長時間使用すると、「習得しました」「睡眠時間が削られるだけでなく、勉強や学習が消えてなくなる」とも言われています。ノーテレビデーを設けるなどして、読書に親しむ時間をつくることも大切です。

自分には、よいところがあると思う



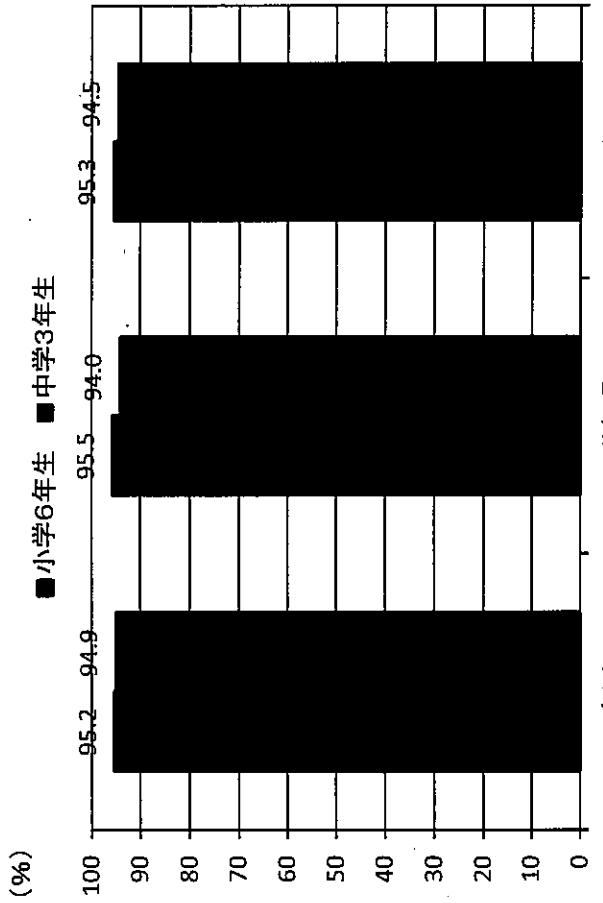
「自分には、よいところがある」と肯定的に回答した児童生徒は、昨年度より増加しています。特に中学生で大きな伸びが見られました。結果にどちらわれるのでなく、子どもとの頑張つている過程を認めることを大事にしたいものです。人から認められたい人は、何事もあきらめずに頑張ろうという思いは、何事もあきらめずに頑張りたいと思います。

家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をする



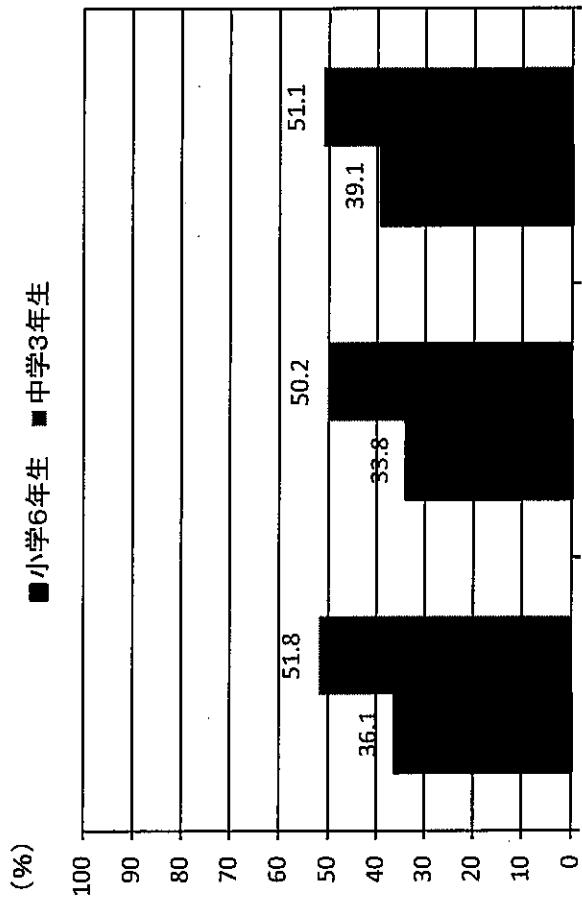
家の人と学校の出来事について話をすると、回答した児童生徒が増えてきています。家の人にはじっくりと話を聴いてもらう、将来の夢や目標について話し合うなど、日頃から家庭でコミュニケーションが活発に交わされていくと、子どもの中の中に目的意識や知的探究心（＝学ぶこと自体を楽しむ気持ち）といつづけられています。

人の役に立つ人間になりたいと思う



小中学生共に、「人の役に立ちたい」という気持ちが育っています。これは、栗東市の小中学校で大切にしていることの一つです。様々な教育活動の中で人の役に立ってうれしかった経験を積ませ、自己有用感を高めていきたいです。

地域社会などでボランティア活動に参加したことがある



栗東市

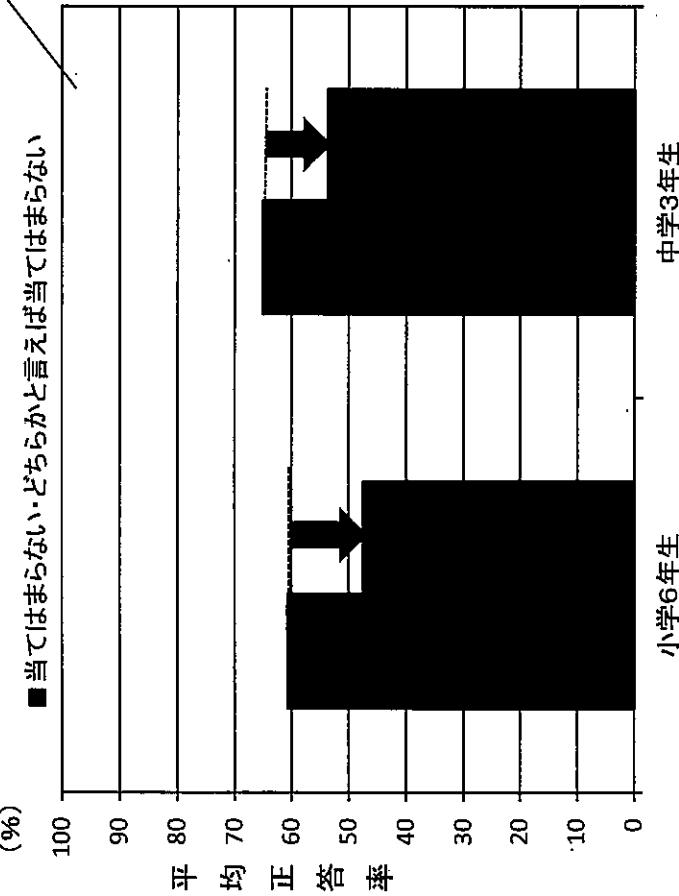
滋賀県

全国

ボランティア活動に参加したことがあります。地域社会で子どもたちが活躍できる場があることがあります。「人の役に立ちたい」という思いは、このような経験からも育つといふと考えられます。

算数・数学の授業で公式やきまりを習うとき、
そのわけを理解するようにしている

- 当てはまる・どちらかと言えば当てはまる
- 当てはまらない・どちらかと言えば当てはまらない



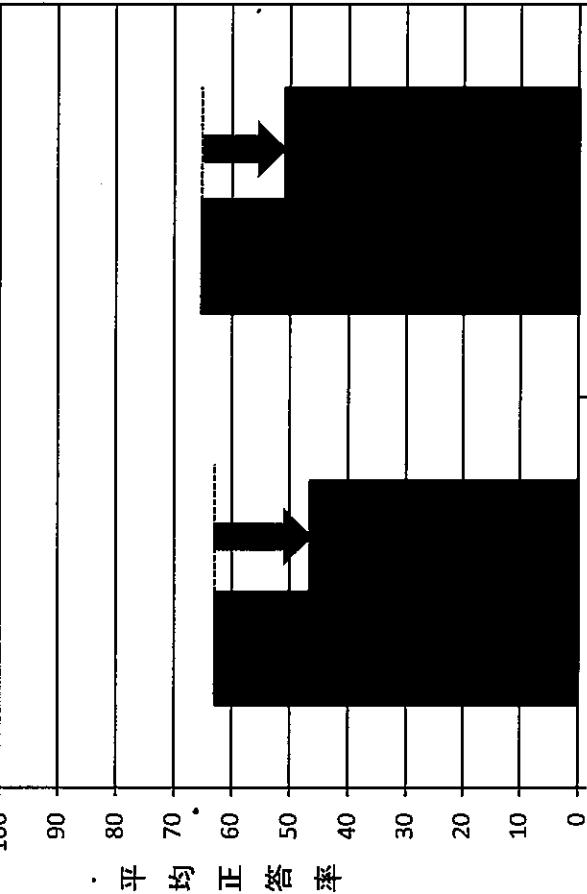
グラフの見方(クロス集計結果)

児童生徒質問紙で回答した結果ごとに教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)を合計した平均正答率を表しています。

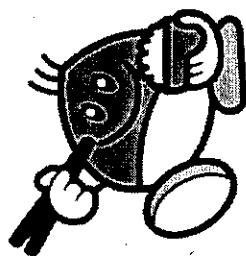
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、
自分から取り組んできたと思う

(%)

■当てはまる・どちらかと言えば当てはまる
■当てはまらない・どちらかと言えば当てはまらない

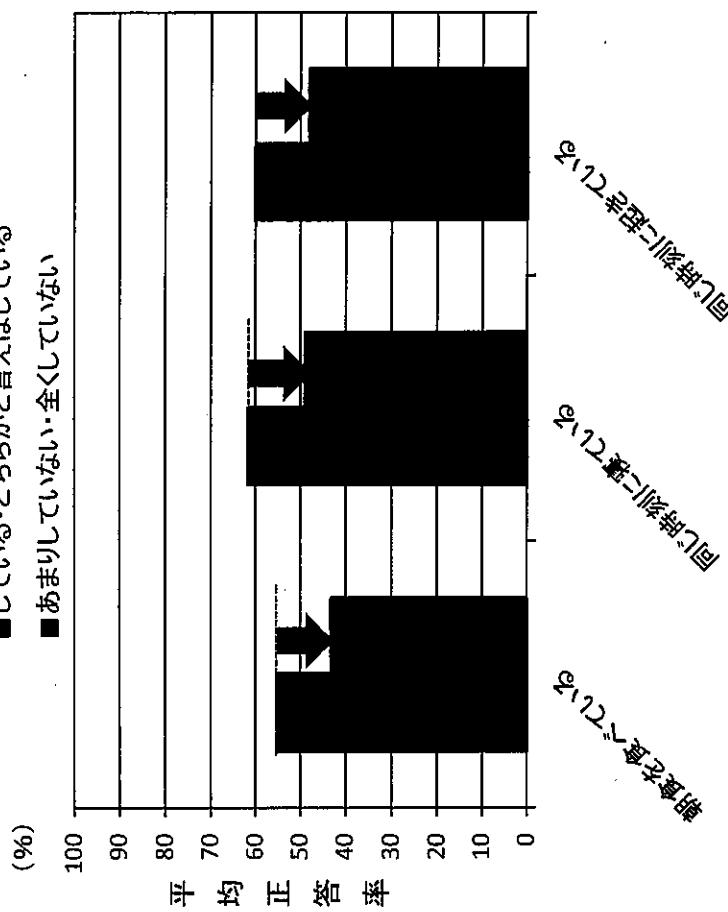


知識や技能を定着させるには、意味を理解することが大切です。特に、算数・数学は、既習事項を使って公式やきまりを見つけ出すところにおもしろさがあります。自らつかみ取った知識は、活用できる知識となり、正答率が高いと言えます。



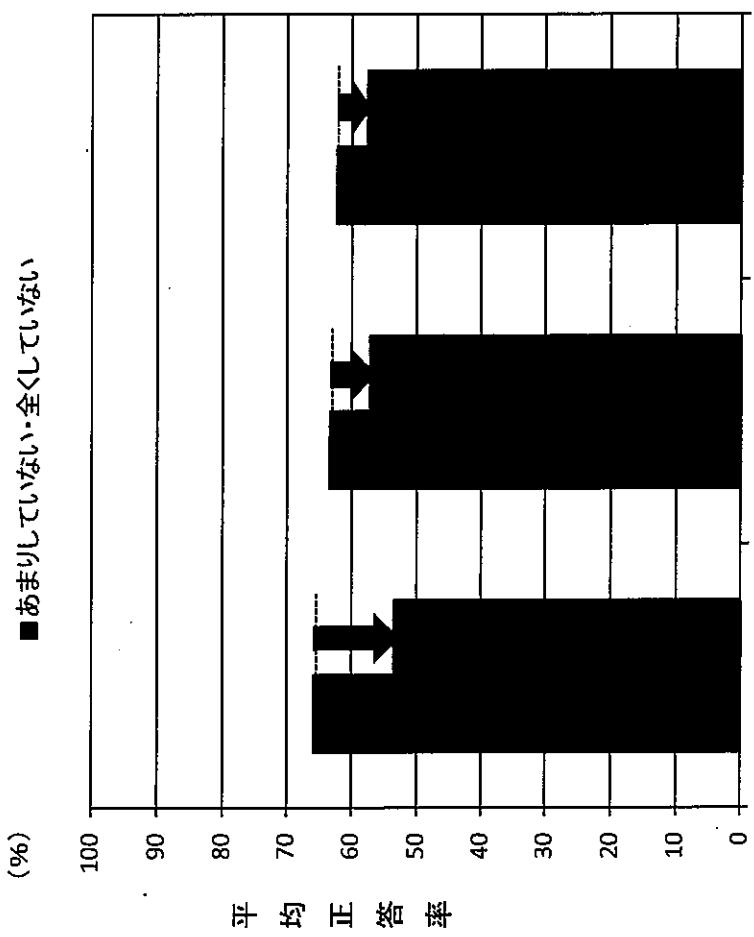
[小学校] 規則正しい生活習慣と正答率の関係

- している・どちらかと言えばしている
- あまりしていない・全くしていない

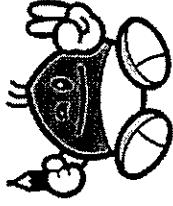


[中学校] 家庭学習習慣と正答率の関係

- している・どちらかと言えばしている
- あまりしていない・全くしていない



脳が十分に働くためには「睡眠時間」と「朝ごはん」です。ぐっすり寝ないと記憶が脳に定着せず、日中努力したことなどが頭に残りません。朝ごはんを食べないと、がんばりたくても8割の力しか出せません。生活習慣と学習習慣は、学ぶ力に大きな関わりがあると言えます。



くりちゃん元気いっぱい運動

- 「早ね・早起き・朝ごはん」では…基本的な生活習慣の定着を進めます。
- 「きらりフルチャレンジ」では…
 - ・「小学校くりちゃん検定」の取り組みを行い、基礎的・基本的な学力と学習習慣の定着、意欲の向上を図ります。学習の足跡をテキストに残し、目標を持って取り組めるようにしています。
 - ・「栗東市学力調査(国・数・生徒質問紙)」「中学2年生」を実施し、生徒の学ぶ力を検証して授業改善につなげます。また、生徒一人ひとりの学習状況を把握し、補充学習の充実を図ります。
- 「ありがとうございますが言える子育て」では…自尊感情を育み、規範意識や良好な人間関係を築いていく素地を培います。

授業改善に向けた取り組み

- 滋賀県教育委員会の指導・助言のもと、授業研究会の充実を図っています。小中連携を進め、小中学校の接続を意識した授業改善にも取り組んでいます。
- 英語科を中心に市内全小中学校で授業公開を行い、学校間をこえて授業の交流を図っています。
- 講師を招いて研修をしたり、公開授業研究会に参加して先進的な取り組みを学んだりしています。
- 栗東市立教育研究所が主催する夏期研修講座を充実させ、教職員の指導力向上に努めています。

授業のクリエイト

毎日の授業の中で、「授業のクリエイト」の8つの方策を取り入れながら、授業づくりを進めています。

子どもたちが「どのように学ぶか」に焦点を当て、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図っています。

今年度は、「ふり返り」と「評価活動」を中心にします。個々の学びの定着、学習の積み上げを意識して取り組みます。

授業のクリエイト

東京都立農業高等学校

1 本時のめあてを明示（課題提示）

*「めあてとは？→子どもが解決する課題のことです。」「内学「方法」「心情」に関する子どもからみた言葉で答えます。子どもの興味を引き出すものであり、主体的学習には不可欠です。

2 評議活動（主体的な学習活動）

*自分の考えを表現する活動です。少人数での学び合いや、気づきをノートにまとめるなど、学習した各教科の言葉を用いて説明するといった時間や方法を、授業の中に位置づけます。

3 個別の支援（具体的な手立て）

*子ども1人ひとりの実態に応じて、具体的に支援をします。課題設定や問題解決の手立てを色々と探求する必要があります。

4 答えを聞く発問（「理由」「方法」を聞く）

*常に正解を問うのではなく、「理由」「方法」など、考え方を尋ねる形で行なわれます。

5 評議活動（個々の見取り）

*他の生徒が持つのは指摘ではなく、「理由」「方法」など、考え方を尋ねる形で行なわれます。

6 ふり返り（自分の言葉でまとめる）

*自分の所感の言ひだし自分の言葉でまとめることで、より確かに自分の経験させることができるよう工夫します。

7 板書（学習の足跡）

*授業の時間の流れや子どもの思考の流れが明確に分かる板書を工夫します。また、ノート用紙とリンクした板書の構成大別になっています。

8 ノート指導（課題→自己解決→今日の学び）

*課題めあてと自己解決と標準の中で新たに学んだ内容が、整理して書けるように指導します。詳式はあら程度各教科で共通するものを作ると、定着しやすくなるでしょう。

全てを一度に実現するのは難しいかもしれません。日常の授業で8つのポイントがどれくらい取り入れられているかを常にチェックして、授業改善を図りましょう。

読書環境の充実

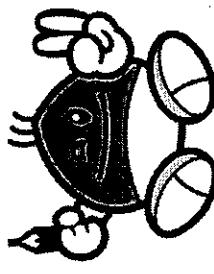
- 一斉に読書をする時間を設けたり、学習に関連する図書を並行して読んだりするなど、読書指導の充実に努め、読書習慣の推進、「読む力」の向上を図ります。
- 学校図書館リニューアル事業を進め、分類ごとに配架された活用しやすい図書館をめざします。
- 市立図書館と連携して図書の魅力に触れる機会を増やし、読書を楽しむ環境づくりを行います。

学ぶ力向上に関する検証改善サイクル

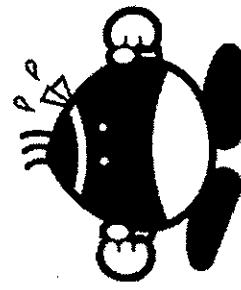
- 全国学力・学習状況調査結果、栗東市学力調査結果の分析を詳細に行い、毎日の指導改善に役立てています。また、調査の個別の結果を、一人ひとりの指導資料としています。
- 各校において「教師の意識改革」「授業改善」「学習習慣」「学力補充」の4つのキーワードをもとに「我が校の学ぶ力向上策」を作成し、定期的に達成度を評価しながら学ぶ力の向上を進めています。

家庭との連携

- 各校では「家庭学習の手引き」を作成し、家庭学習習慣の定着を図っています。
- 「早ね・早起き・朝ごはん」等の啓発を行い、生活習慣の確立をめざしています。



- ・全国学力・学習状況調査は、子どもたちの学力の一面を切り取ってひとつの指標としているものであり、決して競争をあおるためのテストではありません。子どもたちにどのようないい学力が身につき、どの点で課題があるのかを明らかにし、日々の教育活動に生かすことが主なねらいです。
- ・ここに示した資料は、栗東市全体の概要であり、お子さん一人ひとりの状況とは一致しない面も少なからずあります。お子さんの学習状況を考える上で参考資料としてください。
- ・子どものがんばりには、勉強することはもちろん、自尊感情を高めること、将来の夢を持つこと、健全な生活習慣や人間関係を築くこと、心を豊かにする体験をし、人とのコミュニケーションを育むこと、体力を身につける日常の運動習慣をつけないこと、心身共に健康な状態を保つことなど、様々な要因が関わっています。お子さんが、温かな環境のもとで安心して学習ができますよう、これからもご配慮いただきまますよう、よろしくお願ひします。



栗東市教育委員会

第3期栗東市教育振興基本計画の策定について

教育委員会 教育総務課

1. 趣旨

国において、平成18年12月に改正された教育基本法第17条第1項で、政府が国の教育の振興に係る基本的な計画を定めることが規定され、平成20年7月に「教育振興基本計画」が策定されました。

また、同条第2項において、地方公共団体についても、「国の計画を参酌し、地域の実情に応じて、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない。」とされ、平成24年3月に義務教育、幼児教育、特別支援教育、家庭・地域との連携、生涯学習などの教育施策を網羅した「第1期栗東市教育振興基本計画」を策定しました。「第1期栗東市教育振興基本計画」の進捗を検証し、平成29年3月に「第2期栗東市教育振興基本計画」を策定いたしました。本市計画は、教育基本法第17条第2項に基づく計画として、地方公共団体に策定の努力義務が課せられたもので、本市では国の「教育振興基本計画」や「滋賀県教育振興基本計画」を参照して策定したものです。

計画策定から3年を経過し、見直し年に当たることに加え、近年の社会情勢の変化あるいは教育関連法の改正等の変化という事情を加味した「第3期栗東市教育振興基本計画」を新たに策定するものです。

2. 計画の位置づけ

「栗東市教育振興基本計画」は、教育基本法第17条第2項の規定に基づくものであり、次のように位置づけます。

- (1) 本市の教育推進の基本となるものです。
- (2) 本市の最上位計画である「栗東市総合計画」を受け、また他の分野別基本計画との整合性を確保しながら推進するものです。
- (3) 教育行政を取り巻く環境や、財政状況の変化に対応して、弾力的に運用するものです。
- (4) この中で示す方向や施策について、市民の理解と協力及び積極的な参加を求めるものです。また、国・県に対しては、積極的な支援と協力を期待するものです。

3. 計画の期間

「第2期栗東市教育振興基本計画」は、国の「教育振興基本計画」を参照するため、平成29年度から平成31年度までの3年間としました。

続く「第3期栗東市教育振興基本計画」の計画期間は、国の「第3期教育振興基本計画」を平成30年度から平成34年度までとし、また滋賀県の「第3期滋賀県教育振興基本計画」が平成31年度から平成35年度までとしていることから、両計画との整合を図り、本市計画は、平成32年度から平成36年度（5年間）とします。

4. 策定の期間（別紙1）

平成30年9月から平成32年3月まで

5. 栗東市教育振興基本計画策定会議設置要綱（別紙1）

栗東市教育振興基本計画策定委員（別紙1中、別表(7条関係)）

栗東市教育振興基本計画策定会議設置要綱

(設置)

第1条 教育基本法（平成18年法律第120号）第17条第2項に基づく教育の振興のための施策に関する基本的な計画の策定にあたり、栗東市教育振興基本計画策定会議（以下「策定会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 策定会議は、栗東市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の指示を受け、計画の策定に関し、次の事項を処理するものとする。

- (1) 計画策定のための調査及び検討に関すること。
- (2) 市教育行政における各施策及び市総合計画等との調整に関すること。
- (3) 計画の原案作成及び推進体制に関すること。
- (4) その他計画策定のために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 策定会議は、会長、副会長及び委員をもって組織する。

2 会長は、教育長をもって充て、副会長は、教育部長をもって充てる。

3 委員は、教育総務課長、学校給食共同調理場所長、学校教育課長、学校教育課参事、人権教育課長、生涯学習課長、スポーツ・文化振興課長、幼児課長、幼児課参事、小中学校代表者をもって充てる。

(任期)

第4条 委員の任期は、計画の策定が終了したときまでとする。

(会長及び副会長)

第5条 会長は、会務を総理し、策定会議を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 策定会議の会議は、会長が必要に応じて招集し、会議の議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見を聞くことができる。

(作業部会)

第7条 策定会議に作業部会（以下「部会」という。）を置く。

2 部会は、第2条に掲げる事務のうち会長が指示する事項について調査及び検討を行うとともに、計画の素案を作成する。

3 部会は、別表に掲げる職員をもって組織する。

4 部会に部会長を置き、部会員のうちから会長が指名する。

5 部会長は、必要に応じて部会を招集し、部会の会議を総理する。

6 部会長は、部会の経過及び結果を会長に報告するものとする。

(成果の報告)

第8条 策定会議は、事務の進捗状況を教育委員会に報告するとともに策定会議の任務が終了したときは、その成果を教育委員会に報告するものとする。

(庶務)

第9条 策定会議の庶務は、教育部教育総務課において処理する。

(その他)

第10条 この訓令に定めるもののほか、策定会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成30年8月1日から施行する。

別表（第7条関係）

所 属	職 名
教育総務課	庶務係長
学校給食共同調理場	学校給食共同調理場係長
学校教育課	庶務係課長補佐兼係長
学校教育課	指導第1係指導主事
学校教育課	学校保健係指導主事
学校教育課	幼稚園係長
人権教育課	人権教育指導係長
生涯学習課	課長補佐
スポーツ・文化体育振興課	課長補佐
歴史民俗博物館	主幹
図書館	課長補佐

